



新潟市議会議員

高橋 聡子

【所属会派】ともに躍動する新潟

【所属委員会】●市民厚生常任委員会(委員長) ●広報委員会(副委員長)

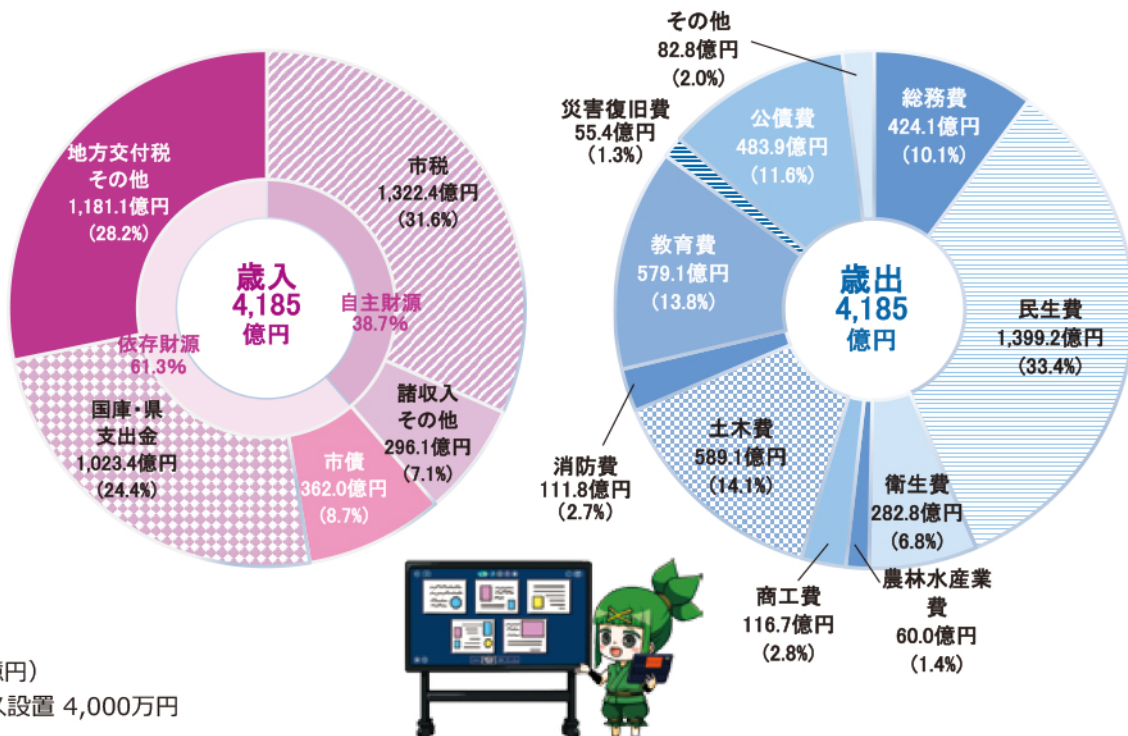
2月議会が閉会し、令和6年度の新年度当初予算、過去最大の4,185億円などの各会計予算が賛成多数で可決されました。

新年度は、引き続き能登半島地震によって被害を受けた方々への生活再建への支援、物価高騰や人口減少への対応を含め、防災・減災対策への取り組み、市民の所得向上に繋げるため、事業者の人材の確保や育成、子育て支援へのさらなる拡充が行われます。

新年度予算のポイント、今回の地震を踏まえての防災対策についてご報告いたします。

引き続き皆様より多様なご意見ご要望を賜りますようお願い申し上げます。

新年度 一般会計予算4,185億円 歳入・歳出の内訳



予算のポイント!3つのカ点

カ点① 安心・安全
(能登半島地震に関する取り組み118億円)

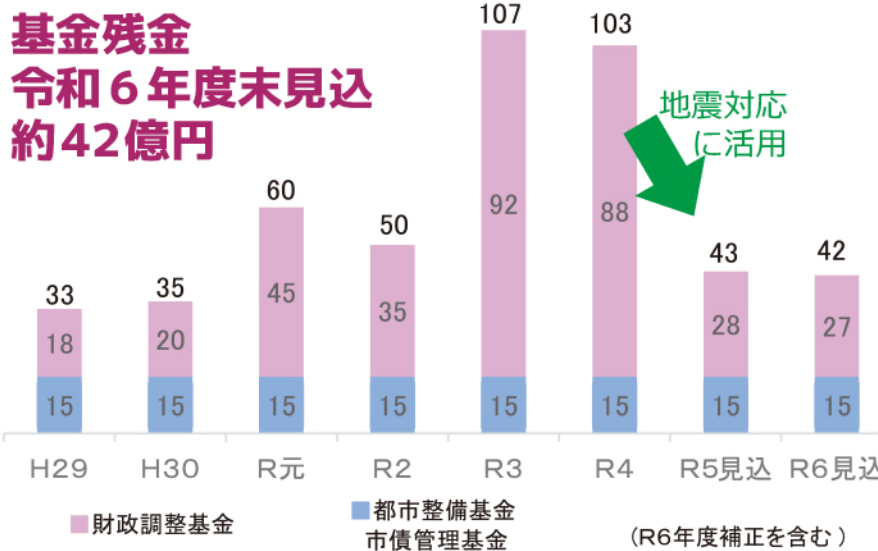
- ICTを活用した避難所キーボックス設置 4,000万円
- 救急業務のICT化、出動に迅速に対応するため救急業務に導入 5,300万円

カ点② 活力・交流

- リノベーションまちづくりの推進 ----- 1,340万円
古町のエリアマネジメントを担う人材発掘、育成
- ラムサール条約都市推進事業 ----- 約3,600万円
市民プロジェクトの展開、里湯ガイド育成

カ点③ 子育て・教育

- 中学校の全員給食化に向けた整備 -- 約1億3,300万円
- 産婦健康診査事業 ----- 約4,700万円
健康診査に係る費用を助成し、経済的負担の軽減
- にいがたっ子すこやかパスポート事業 ----- 約76万円
高校3年生相当まで拡充



活動報告

新潟市議会活動報告

21回目となる議会報告会を開催いたしました。議会報告会を実施する広報委員会では、これまで様々な議論を重ね、今回は1会場での開催となりました。

手話通訳、Zoomでの参加形式、保育の用意など、初めての取り組みを行い、参加数は全体で80名、その内20名が学生と多くの市民参加がありました。参加者の皆さまから、様々なご意見をいただきました。



市役所本庁舎で開催

高校生による政策発表会に参加

企業の地域貢献への取り組みで行われている、「新潟を元気にする」をテーマに、地方創生について具体的な政策について、高校生が提案を行う「デュアルシステム」の成果発表会に参加。

高校生たちが一生懸命考えた、アプリを導入した人口減少対策について提案をいただきました。今後、市と民間企業との協働の可能性について提案すべく取り組みを行ってまいります。



政策発表を行った新潟商業高校の生徒さん

敷島保育園閉園式に出席

市立保育園の配置設計に基づき、閉園に向け調整がすすめられていた敷島保育園が67年間の歴史に幕を下ろし3月末で閉園となりました。子ども達がありのままに過ごせるように。そんな思いとともに、地域全体で子育てを行う仕組みづくりが行われてきた園舎。市民厚生常任委員長として閉園式に参加。



S32年開園、思い出の詰まった園舎

令和6年度 2月定例会 一般質問



一般質問の様子は、新潟市議会インターネット中継からご覧いただけます。

1、今回の震災を踏まえての防災・減災対策について

- ① 災害時の公民 連携での避難先確保について
- ② 避難所のトイレについて
- ③ 避難所運営について
- ④ 避難行動要支援者について
- ⑤ 住宅の耐震化について



2、物流の2024年問題について

- ① 本市へ与える影響について
- ② 船舶やトラックなどの物流産業への支援について
- ③ 物流産業を支える業種のなり手不足への取り組みについて

3

避難所の運営を行ううえで初動体制が重要。より分かりやすい避難運営マニュアルの整備、研修や訓練の支援を具体的にどのように行っていくのか。

避難所の開設基準や手順について周知徹底し、約半数の避難所で立ち上がっている、運営委員会の取り組みを発展させていく。

- ・各避難所へ避難所キーボックスを整備予定
→ 暗証番号式297箇所、警報連動式(遠隔操作可能)29箇所
- ・避難所運営委員会の立ち上げ
過半数の避難所で設置済み。
→ 中央区では避難所49ヶ所の内、27ヶ所設置済

物流の2024年問題とは

トラックやバス、タクシードライバーなどの働き方改革を進めるため、これまで適用が猶予されていた時間外労働の上限年960時間が今年4月から適用される。労働環境の改善が期待できる一方、人手不足や業務停滞などの諸問題が懸念されている。

子どもや女性、年配者、障がいのある人などの視点で避難所に適した備蓄や、運用方法が必要。避難者の健康や避難所の衛生環境の確保を考えればトイレ対策は非常に重要な課題となる。断水で水洗トイレが使用できない場合の手段についてどう対応するのか。

時間経過と被災の状況に応じて使い分け、トイレ環境の整備に取り組んでいく。

- ・携帯トイレ
→ 1人1日5回分として避難所や備蓄拠点へ配備
- ・仮設トイレ
→ 災害時応援協定を締結している事業者から調達し、2日間で設置完了
- ・マンホールトイレ→ 中央区は7箇所、31基

詳しくはこちらをご覧ください



区別の備蓄状況
(避難所、備蓄拠点)



中央区版津波ハザードマップ
(浸水想定図、到着時間)



中央区避難所、避難場所一覧
(地震・洪水・津波等災害ごと)

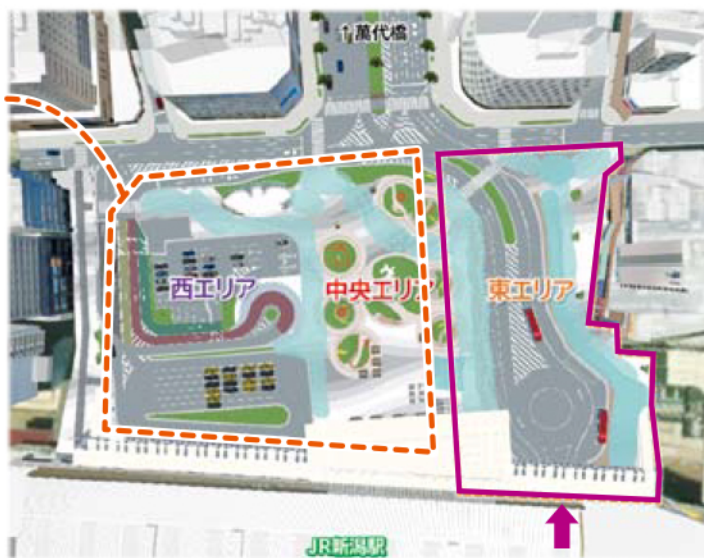


災害時の情報発信
(防災メール、X、LINE)

新潟駅前広場の整備。R6年3月に「新バスターミナル」がオープン！万代広場の全面供用R7年度を目標に整備が進められます。

新潟駅前の万代広場 今後の整備予定エリア (西エリア・中央エリア)

「都市の庭」をコンセプトに居心地の良い空間として、ガラス屋根のシェルター(新潟の「川」や「潟」をイメージ)や、緑あふれる里山をイメージした8つのステージなど整備が進められます。



このエリアは完了

スケジュール

- R6年3月 バスターミナル開業
(万代広場エリア東エリア完了)
- 今 後 万代広場西、中央エリア整備
シェルター棟整備
電気設備整備
- R7年度 新万代広場全面使用開始予定

お困りごと、ご意見などお寄せください！
新潟市議会議員 **高橋聡子事務所**

〒951-8136 新潟市中央区関屋田町1-27-1 吉田アパート1F
TEL: 025-378-3158 FAX: 025-378-3281
satoko_takahashi25@yahoo.co.jp

お問い合わせフォーム
こちらをご利用ください



この議会レポートは政務活動費を使用しています。